

新年を迎えて



吹田市議会議長
小北 一美

新年あけましておめでとうございます。
市民の皆様方には、すがすがしい新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。
本市では、北大阪健康医療都市(健都)に移転建て替えされる国立循環器病研究センター及び市民病院が昨年起工し、いよいよ新しいまちのかたちが見え始めてきました。
一方で、吹田のめざすべき将来像を描く第4次総合計画策定への取り組みは緒についたばかりであり、長期的な展望に立った柔軟かつ迅速な対応が求められるところです。
市議会といたしましても、計画の策定段階から積極的に関わっていくことで、今後も増加が見込まれる保育所の待機児童問題や大規模なまちづくり事業への対策、また東南海・南海地震等の発生を見据えた災害対策など、時代に即応した新たな課題に十分に対応できる計画となるよう、特別委員会を新設し、活発かつ慎重な議論を重ねております。
また、より多くの方に議会に足を運んでいただけるよう、本会議傍聴時の一時保育や議場コンサートなどにも取り組んでいます。
今後とも、透明性の高い開かれた議会をめざすとともに、市民の皆様が安心して健やかに暮らせるまちづくりに向け、全力を挙げて取り組んでまいりますので、皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。
結びに、本年が皆様にとりまして、実り多き一年となりますことを心から祈念申し上げます、年頭のごあいさつといたします。

新年挨拶



吹田市長
後藤 圭二

あけましておめでとうございます。
早いもので、私が市長としてお仕事をさせていただき1年と9か月が経ちました。この間、さまざまな課題に直面しながらも、市民の皆様へ寄り添う市政運営を心がけてまいりました。今年も市議会とともに、それらの課題ひとつひとつに誠意を持って取り組んでまいります。
さて、JR岸辺駅前の「北大阪健康医療都市(健都)」では、国立循環器病研究センターと市立吹田市民病院の建設工事が始まりました。この地は、国と連携して具体的な循環器病対策メニューを展開し、皆様の健康寿命の延伸に取り組む先進モデル地域となります。
また、市立吹田サッカースタジアムにはお越しいただきましたでしょうか？ガンバ大阪の試合以外にも、世界規模の大会(FIFAクラブワールドカップ)や日本一を決める天皇杯決勝戦など、全国から注目される試合が次々と開催されています。皆様も是非その素晴らしさに触れてみてください。
今、多くの自治体が人口減少に悩む中で、本市の人口は大きく増加し続けています。広く市の魅力が知られていることを誇りに思います。これからも、高質で品格ある吹田市の都市魅力をさらに高めつつ、豊かな暮らしをお守りしてまいります。
結びに、皆様のますますのご健勝、ご多幸を心から祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

